

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

<週報> 第50週 (平成18年12月11日～12月17日)

発行日：平成18年12月20日

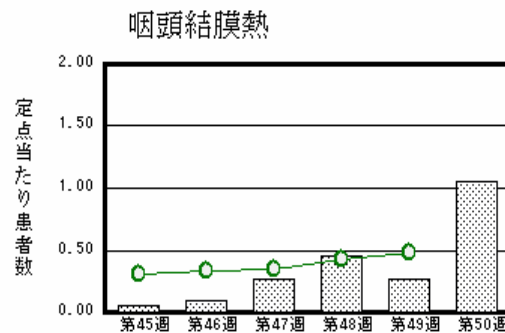
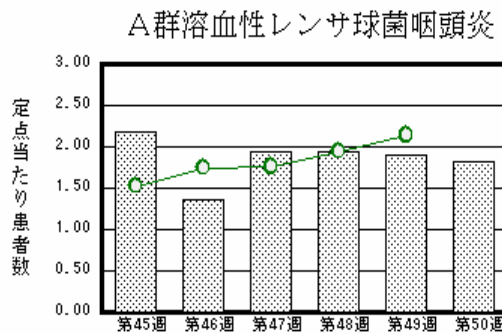
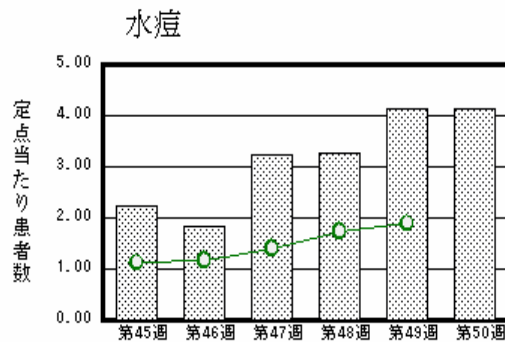
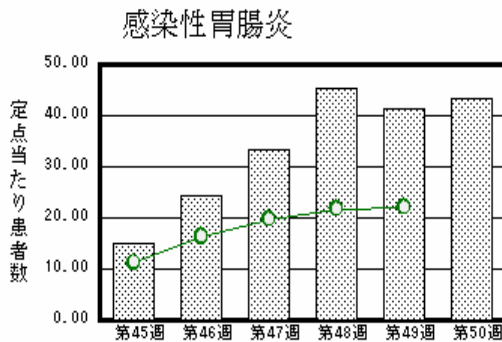
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎953名(43.32名) 水痘91名(4.14名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎40名(1.82名) 咽頭結膜熱23名(1.05名) インフルエンザ13名(0.41名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(953名) 水痘(91名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(40名) 咽頭結膜熱(23名) インフルエンザ(13名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は953名です。定点当たり報告数は増加しました(41.41名 43.32名)。地域別にみると福井地区59.00名、坂井地区56.67名、丹南地区39.60名、二州地区34.33名、奥越地区27.00名、若狭地区7.50名の順となっています。
4. 【水痘】報告数は91名です。定点当たり報告数に増減はありませんでした(4.14名 4.14名)。地域別にみると二州地区9.33名、丹南地区4.40名、福井地区4.14名、奥越地区3.50名、若狭地区2.00名、坂井地区0.33名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は40名です。定点当たり報告数は減少しました(1.91名 1.82名)。地域別にみると二州地区4.33名、丹南地区2.80名、奥越地区2.50名、福井地区0.71名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
6. 【咽頭結膜熱】報告数は23名です。定点当たり報告数は増加しました(0.27名 1.05名)。地域別にみると坂井地区2.00名、丹南地区1.80名、福井地区0.86名、若狭地区0.50名、奥越地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第48週号(11月27日～12月3日)要点

発生動向総覧	<第48週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第42週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<感染性胃腸炎> 第48週の定点当たり報告数は21.8であり、1981年以来の最高値であった第47週の値を更に上回った
病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン
速報	腸管出血性大腸菌O26集団感染事例 - 新潟市
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.gov.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第50週 平成18年12月11日(月)~平成18年12月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(49週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	6 0.55		1 0.25			6 0.75	13 0.41	13 0.41	657 0.15
小児科 (22)	RSウイルス感染症						2 0.40	2 0.09	5 0.23	1887 0.63
	咽頭結膜熱	6 0.86	6 2.00		1 0.50	1 0.50	9 1.80	23 1.05	6 0.27	1458 0.48
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71	2 0.67	13 4.33	1 0.50	5 2.50	14 2.80	40 1.82	42 1.91	6469 2.14
	感染性胃腸炎	413 59.00	170 56.67	103 34.33	15 7.50	54 27.00	198 39.60	953 43.32	911 41.41	66871 22.16
	水痘	29 4.14	1 0.33	28 9.33	4 2.00	7 3.50	22 4.40	91 4.14	91 4.14	5713 1.89
	手足口病					2 1.00		2 0.09	1 0.05	1625 0.54
	伝染性紅斑			8 2.67			1 0.20	9 0.41	11 0.50	1164 0.39
	突発性発しん	2 0.29		1 0.33	1 0.50		6 1.20	10 0.45	17 0.77	1785 0.59
	百日咳									8 0.00
	風しん									1 0.00
	ヘルパンギーナ									100 0.03
	麻しん(成人麻しんを除く)									6 0.00
	流行性耳下腺炎	1 0.14					1 0.50	1 0.20	3 0.14	15 0.68
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				20 0.03
	流行性角結膜炎									427 0.67
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									13 0.03
	無菌性髄膜炎						2 2.00	2 0.33	1 0.17	18 0.04
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*					1 0.17	2 0.33	252 0.57
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.02
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第50週 平成18年12月11日(月)～平成18年12月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				10	8									6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	2			53	10			5						12ヶ月未満								
1歳		1歳		3	1	160	14			4					1	1歳								
2歳		2歳		5	2	88	22	1	1						2	2歳								
3歳		3歳		7	6	95	17		2	1						3歳					1			
4歳		4歳		3	5	69	6	1	2							4歳								
5歳		5歳			3	78	8									5歳								
6歳		6歳		4	4	49	2		3							6歳					1			
7歳	1	7歳			7	35			1							7歳						1		
8歳		8歳			3	37	3									8歳								
9歳		9歳			4	29	1									9歳								
10～14歳	7	10～14歳		1	3	96										10～14歳								
15～19歳	2	15～19歳				28										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			2	126										20～29歳								
30～39歳	2															30～39歳								
40～49歳	1															40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	13	合計	2	23	40	953	91	2	9	10					3	合計					2	1		
前期計	13	前期計	5	6	42	911	91	1	11	17					15	前期計					1	2		
当期間/前期	1	当期間/前期	0.4	3.83	0.95	1.05	1	2	0.82	0.59	***	***	***	***	0.2	当期間/前期	***	***	***	***	2	0.5	***	***
増減数		増減数	-3	17	-2	42		1	-2	-7					-12	増減数					1	-1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき